#### やまももだより Vol.15 糖尿病

2020年8月 徳島大学病院 山桃の会 糖尿病臨床. 研究開発センター

# コロナ時代の熱中症対策

マスクと共に、新しい夏の過ごし方を一緒に考えてみませんか。





令和2年5月4日新型コロナウイルス感染症対策専門会議において、「新しい生活様式」が示されました。 感染防止の3つ基本①身体距離の確保②マスクの着用③手洗いを取り入れた生活様式を実践すること が求められています。夏場はマスク着用により、皮膚からの熱が逃げにくく熱中症のリスクがあります。

- \*マスクの役割・必要性:ウイルスが咳やくしゃみによって周囲へ飛び散ることを防ぎます。 健康な人は、感染のリスクを低下させることができます。
- \*熱中症:高温の環境下で発生する体の異常です。気温が高い、湿度が高い等の環境的要因に、 激しい労作や運動によって体内に熱が生じ、体が対応できなるためになります。

#### マスクを着用すると熱中症のリスクが高まります!!



世界糖尿病デー

#### マスク着用

- \*皮膚からの熱が逃げにくくなります。
- \*マスク内の湿度があがり、のどが渇きにくくな ります。
- \*マスクをはずすことをためらい、水分補給が できない場合があります。

### 糖尿病患者さん

- \* 血糖コントロールが乱れ、神経に障害により、汗腺 の働きが悪くなり、体温調節がむずかしくなります。
- \*治療薬の1つ「SGLT2 阻害薬」は血液中の糖を 尿へ排泄するとき、尿量が多くなり、脱水になりやす いです。

## 予防するためにお願いしたいこと



- ②こまめに水を飲みましょう(のどが渇く前の水分補給が大事です)。
  - 一般的に食事以外に1日あたり1.2Lの水分摂取が目安とされています。
  - \*水分補給の対策の提案:1時間ごとにコップー杯、入浴前後や起床後も水分補給しましょう。 水やお茶がおすすめです。スポーツ飲料にはエネルギーを補うための糖分とイオンを補う 塩分が入っています。血糖や血圧が高い方は注意しましょう。
- ③マスク着用による、肌へのまさつや蒸れ、乾燥による肌荒れに注意しましょう。
  - \* 肌を守る対策の提案: 綿 100%ガーゼマスク使用、不織布マスクの内側にガーゼ(ガーゼは毎日 交換が必要)をはさんだり、保湿剤を塗ると、保湿効果とまさつ軽減になります。
- 4体づくりと体調管理をしましょう。
  - \*30 分程度の運動、体温測定をします。体調不良時は、自宅で静養しましょう。
- ⑤暑さをさけるため、涼しい服装、涼しい場所で過ごしましょう。
  - \*エアコンを使用中も換気し、空気の循環をさせましょう。換気後は、設定温度に気を付けましょう。



# 徳島県糖尿病協会・徳島大学病院糖尿病患者会「山桃の会」 入会のご案内

「山桃の会」は、徳島県糖尿病協会および徳島大学病院の糖尿病の 患者会です。患者さんやそのご家族の方、医療従事者が入会できます。

糖尿病に関する情報提供を行い、会員の皆さまの知識向上とよりよい診療や療養指導の形成を目指しております。

本会にご入会していただきますと、患者会や糖尿病に関するイベントのご案内、月刊誌 "さかえ" を毎月郵送いたします。

「山桃の会」の年会費は、3500円です。

(主に日本糖尿病協会年会費、さかえ年間購読、郵送料込み)

\*途中入会の場合は、上記を月割して、3月31日までの期間分を 徴収させていただきます。

入会希望の方は、別紙入会申込書に必要事項をご記入の上、FAX でお送りください。 入会申込書は、下記にご連絡ください。

## 「山桃の会」事務局

〒770-8503 徳島市蔵本町 3-18-15

徳島大学 糖尿病臨床・研究開発センター

TEL:088-633-7587 FAX:088-633-7589

Mail: dtrc@tokushima-u.ac.jp



毎月最新の糖尿病の情報が特集・企画されています。 非常にわかりやすく書かれていて、 読みやすい 1 冊です。 新たな知識が増えます

